平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名　WDBホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2475　URL　http://www.wdbhd.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中野敏光
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 大塚美樹　TEL 079-287-0111

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日　配当支払開始予定日　平成23年12月7日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,815	5.5	722	25.1	720	25.1	364	32.2
23年3月期第2四半期	10,255	4.2	577	133.8	575	120.8	275	219.4

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　364百万円　(32.4%)　23年3月期第2四半期　275百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	7,342.11	—
23年3月期第2四半期	5,500.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,999	3,931	49.1
23年3月期	7,330	3,640	49.7

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　3,931百万円　23年3月期　3,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	700.00	—	1,500.00	2,200.00
24年3月期	—	1,000.00			
24年3月期(予想)			—	1,800.00	2,800.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	7.6	1,350	6.3	1,310	2.4	663	2.2	13,342.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	50,150 株	23年3月期	50,150 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	460 株	23年3月期	460 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	49,690 株	23年3月期2Q	50,150 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 4
４．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……11
（５）セグメント情報等 ……11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……12
（７）重要な後発事象 ……12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響で寸断されたサプライチェーンの復旧に伴い、生産や輸出に持ち直しの動きが見られるものの、米国・欧州における財政不安による世界経済の減速、急激な円高や株安の進行等懸念材料も多い状況が続いております。

国内の雇用情勢につきましては、厚生労働省が発表した平成23年９月の有効求人倍率（季節調整値）は0.67倍、総務省が発表した平成23年９月の労働力調査（速報）による全国の完全失業率（季節調整値）は4.1％と、若干の改善はあるものの、依然として高い水準で推移しております。

このような状況のもと、当第２四半期連結累計期間におきましては、ＷＤＢメディカル株式会社が行っている医薬品開発受託機関事業に対する相乗効果を発揮させるべく、医薬品開発分野の翻訳および薬事申請関連資料の作成業務を行う株式会社アイ・シー・オーを100％子会社とし、研究職領域事業の一層の拡大を行いました。

また、人材サービス事業においては、ポスドク研究者が、産業界並びに研究機関で活躍できる一助になりえるよう、ポスドクのキャリア支援を行うポスドクスタイル株式会社を平成23年6月に設立し、企業や雇用のグローバル化に対応するため、WDB Singapore Pte. Ltd.を平成23年8月にシンガポールに設立しております。

以上のような活動の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は、主として理学系研究職の売上高の増加により10,815百万円と前年同四半期と比べ559百万円（5.5％）の増収となりました。事業別の構成比は、人材サービス事業が98.5％、その他事業が1.5％であります。

営業利益は、722百万円と前年同四半期と比べ144百万円（25.1％）の増益、経常利益は、720百万円と前年同四半期と比べ144百万円（25.1％）の増益、四半期純利益は、364百万円と前年同四半期と比べ88百万円（32.2％）の増益となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

①人材サービス事業

研究職派遣を中心に好調に推移したため、当セグメントの売上高は、10,654百万円と前年同四半期と比べ608百万円（6.1％）の増収、セグメント利益（営業利益）は、747百万円と前年同四半期と比べ176百万円（31.0％）の増益となりました。（注）セグメント利益（営業利益）は、セグメント間取引消去前の金額であります。

②その他

有機化学薬品製造は前期と比較して低調となり、魚介類の養殖販売事業も台風６号の影響を受け、海水汲み上げポンプの故障等による被害を受けたため、当セグメントの売上高は、160百万円と前年同四半期と比べ49百万円（△23.5％）の減収、セグメント損失（営業損失）は、28百万円と前年同四半期と比べ55百万円の減益となりました。（注）セグメント損失（営業損失）は、セグメント間取引消去前の金額であります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の財政状態は、建設中の新社屋にかかる固定資産の増加等により総資産7,999百万円となり、前連結会計年度末と比較して669百万円の増加となりました。負債は、建設中の新社屋にかかる借入金の増加及び未払法人税等の減少等により4,068百万円となり、前連結会計年度末と比較して379百万円の増加となりました。また、純資産は3,931百万円となり、前連結会計年度末と比較して290百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して15百万円減少し、1,170百万円となりました。また、当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益716百万円を計上しましたが、法人税等の支払額が389百万円となったことや、売上債権の減少額が47百万円となったことなどにより、376百万円の収入（前年同期は669百円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出732百万円となったことなどにより、771百万円の支出（前年同期は12百万円の収入）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入による収入441百万円となったことなどにより、382百万円の収入（前年同期は732百万円の支出）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月１日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成23年４月に、医薬品開発分野の翻訳及び薬事申請関連資料の作成業務などを行う株式会社アイ・シー・オーの株式を取得し、平成23年６月には、博士号取得者の就職支援のため、科学技術を用いた研究開発、研究受託、試験、技術指導業務などを行うポスドクスタイル株式会社と、障がいのある方の自立と安定的な職場を確保するため、主としてデータ入力、ダイレクトメール発送などを行うＷＤＢ独歩株式会社を設立し、連結子会社に含めております。

また、平成23年８月には、企業や雇用のグローバル化に対応するため、WDB Singapore Pte. Ltd.をシンガポールに設立しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,307,973	1,279,058
受取手形及び売掛金	2,403,009	2,367,146
有価証券	―	13,434
商品及び製品	4,183	6,771
仕掛品	19,664	15,683
原材料及び貯蔵品	10,595	9,622
その他	321,139	317,933
貸倒引当金	△3,859	△4,435
流動資産合計	4,062,707	4,005,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	915,184	913,178
土地	1,485,285	1,519,700
その他（純額）	157,662	817,198
有形固定資産合計	2,558,132	3,250,077
無形固定資産		
のれん	91,140	116,312
その他	6,852	6,511
無形固定資産合計	97,992	122,823
投資その他の資産	611,270	621,515
固定資産合計	3,267,395	3,994,416
資産合計	7,330,102	7,999,632
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,245,351	1,167,775
短期借入金	163,800	605,000
1年内返済予定の長期借入金	180,000	214,995
1年内償還予定の社債	42,500	25,000
未払法人税等	404,246	345,908
賞与引当金	250,614	283,721
資産除去債務	29,891	27,745
その他	664,392	642,168
流動負債合計	2,980,795	3,312,315
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	315,000	348,339
退職給付引当金	26,041	33,193
役員退職慰労引当金	240,472	251,213
資産除去債務	60,231	62,662
その他	26,586	30,732
固定負債合計	708,332	756,141
負債合計	3,689,128	4,068,456

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成23年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	52,525	52,525
利益剰余金	2,814,841	3,105,136
自己株式	△24,564	△24,564
株主資本合計	3,642,803	3,933,097
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,829	△1,599
為替換算調整勘定	－	△322
その他の包括利益累計額合計	△1,829	△1,921
純資産合計	3,640,973	3,931,176
負債純資産合計	7,330,102	7,999,632

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	10,255,798	10,815,093
売上原価	7,958,517	8,281,877
売上総利益	2,297,281	2,533,216
販売費及び一般管理費	1,719,359	1,810,414
営業利益	577,922	722,801
営業外収益		
受取利息	253	115
受取配当金	379	5,527
雑収入	8,201	6,688
営業外収益合計	8,834	12,331
営業外費用		
支払利息	6,549	3,399
解約違約金	－	4,826
雑損失	4,607	6,817
営業外費用合計	11,157	15,044
経常利益	575,599	720,089
特別利益		
固定資産売却益	－	3
賞与引当金戻入額	30,024	－
受取設備負担金	14,616	－
特別利益合計	44,640	3
特別損失		
固定資産売却損	337	－
固定資産除却損	16,441	3,091
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	34,526	－
その他	－	144
特別損失合計	51,306	3,236
税金等調整前四半期純利益	568,933	716,857
法人税、住民税及び事業税	251,775	339,247
法人税等調整額	41,292	12,780
法人税等合計	293,068	352,027
少数株主損益調整前四半期純利益	275,865	364,829
少数株主利益	－	－
四半期純利益	275,865	364,829

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	275,865	364,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△365	230
為替換算調整勘定	－	△322
その他の包括利益合計	△365	△91
四半期包括利益	275,499	364,737
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	275,499	364,737
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	568,933	716,857
減価償却費	60,307	58,519
のれん償却額	17,640	22,396
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,131	255
賞与引当金の増減額（△は減少）	33,874	30,844
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	10,741	△17,447
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,795	3,167
受取利息及び受取配当金	△632	△5,643
支払利息	6,549	3,399
有形固定資産売却損益（△は益）	337	△3
有形固定資産除却損	16,441	3,091
売上債権の増減額（△は増加）	112,517	47,014
たな卸資産の増減額（△は増加）	6,809	2,656
その他の流動資産の増減額（△は増加）	59,614	8,848
仕入債務の増減額（△は減少）	△103,602	△82,118
未払金の増減額（△は減少）	△49,682	△39,066
その他の流動負債の増減額（△は減少）	77,520	7,766
受取設備負担金	△14,616	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	34,526	－
その他	1,279	3,522
小計	843,487	764,061
利息及び配当金の受取額	632	5,643
利息の支払額	△5,894	△3,606
法人税等の支払額	△168,358	△389,795
営業活動によるキャッシュ・フロー	669,867	376,303
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,894	△732,523
有形固定資産の売却による収入	－	108
有形固定資産の除却による支出	△10,450	－
無形固定資産の取得による支出	△532	－
敷金の差入による支出	△1,450	△6,053
敷金の回収による収入	40,077	6,277
設備負担金による収入	14,616	－
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	△28,045
その他	△5,146	△11,682
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,220	△771,919

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△530,666	441,200
長期借入れによる収入	－	160,000
長期借入金の返済による支出	△90,000	△108,669
リース債務の返済による支出	△4,452	△7,987
社債の償還による支出	△32,500	△27,500
配当金の支払額	△74,989	△74,336
財務活動によるキャッシュ・フロー	△732,607	382,707
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	△2,599
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△50,518	△15,507
現金及び現金同等物の期首残高	1,108,806	1,186,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,058,288	1,170,795

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	人材サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	10,046,372	10,046,372	209,426	10,255,798
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,993	6,993	―	6,993
計	10,053,365	10,053,365	209,426	10,262,791
セグメント利益	570,395	570,395	26,628	597,023

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有機化学薬品製造事業及び魚介類の養殖販売事業を含んでおります。

２.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	570,395
「その他」の区分の利益	26,628
セグメント間取引消去	△19,100
四半期連結損益計算書の営業利益	577,922

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	人材サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	10,654,970	10,654,970	160,123	10,815,093
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,137	10,137	―	10,137
計	10,665,108	10,665,108	160,123	10,825,231
セグメント利益又は損失（△）	747,253	747,253	△28,562	718,690

（注１）　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有機化学薬品製造事業及び魚介類の養殖販売事業を含んでおります。

２.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	747,253
「その他」の区分の損失（△）	△28,562
セグメント間取引消去	4,111
四半期連結損益計算書の営業利益	722,801

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。